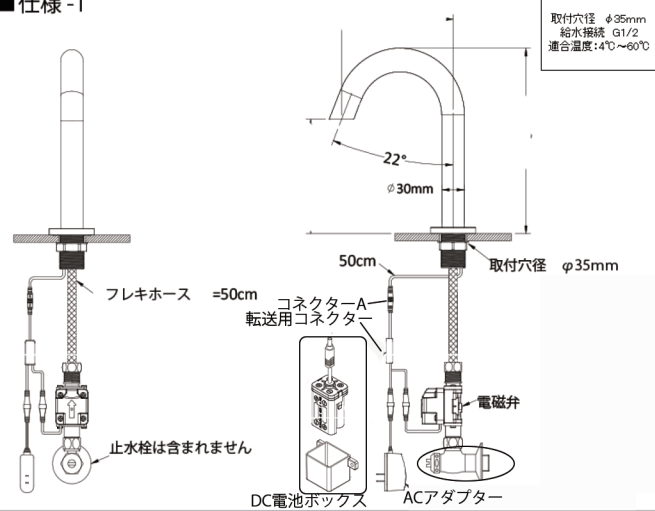


グースネック自動水栓 施工説明書/取扱説明書

■仕様-1

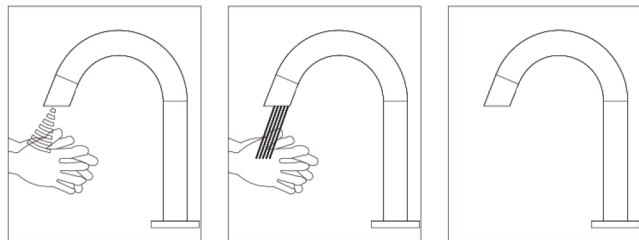


■仕様-2

品番		商品名	電源
GAF370A		グースネック自動水栓 ACクロム	AC100V 待機電力:0.3W
GAF370B		グースネック自動水栓 DCクロム	電池 単3×4本 ※一般地にて1か月に 3000回使用した場合、 約3年間利用可能
GAF372A		ロンググースネック自動水栓 ACクロム	AC100V 待機電力:0.3W
GAF372B		ロンググースネック自動水栓 DCクロム	電池 単3×4本 ※一般地にて1か月に 3000回使用した場合、 約3年間利用可能

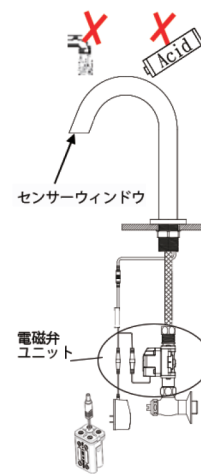
■DCタイプ 電池式 GAF370B/GAF372Bをご利用の場合、
アルカリ電池 単3を4本ご用意ください。

■ご使用方法



手をかざす(センサーが反応する)間は、最長1分間水が出続けます。
センサーから手を離すと1秒後に流水が停止します。
※万一の事故によりセンサー誤作動時も1分間で流水が停止する安全仕様
※流水時間の設定はありません。

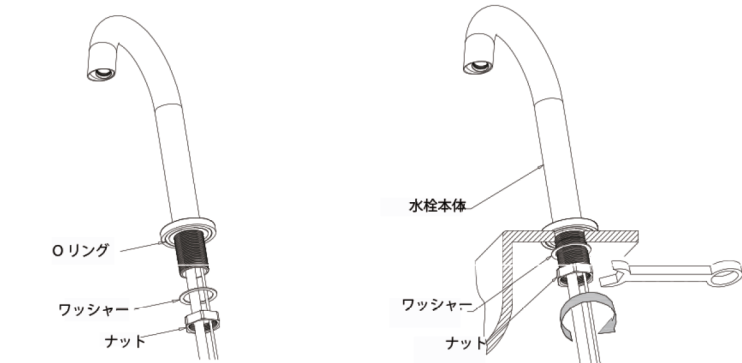
■お手入れ・注意



1. センサーが正しく機能するように、赤外線センサーウィンドウは常に清潔に保ってください。
2. ショートの原因となる可能性のあるため、機器の表面に直接水をかけないでください。表面を傷つけたりくすんだりする可能性のある研磨クリーナーは使用しないでください。汚れた場合は湿らせた柔らかない布を使用して、表面をきれいに拭きます。
3. 水の流れが弱くなるのを防ぐために、水質にもよりますが、3~6か月ごとにフィルターを掃除してください。
4. 電磁弁ユニットには水をかけないでください。火災や感電の原因になります。
5. 加工および接合、市販浄水器具の取り付けなどの改造はしないでください。器具が破損し、けがをしたり、漏水し家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
6. 配管などの解水のために解水機をご使用の場合、水栓および給水管には通電しないで下さい。通電すると水栓や給水管が発熱し、破損して家財などを濡らす損害発生のおそれがあります。
7. インバーターや赤外線を用いたほかの機器により、誤作動することがあります。
8. 直接日光が当たらないところに設置してください。
9. ステンレス製およびめっきを施した手洗い器や洗面器に取り付けると誤作動する恐れがあります。

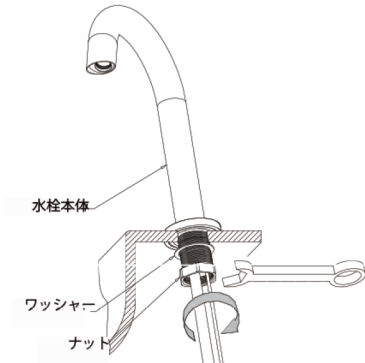


■取付手順

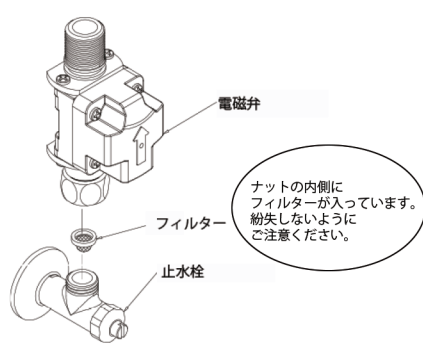


(1) ナットとワッシャーを緩めて取り外します

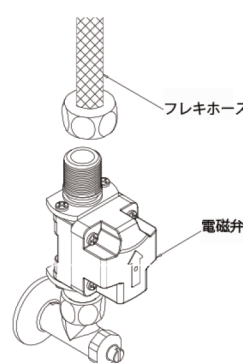
* 給水の水質を調べます。
上水道 4 ~ 60℃にてご利用ください。
井戸水、異物 / 氷結の混入する流水はご利用になれません。
・設置前に水道管を確認し、配管内のゴミを取り除いて目詰まりや製品の誤動作を防止してください。



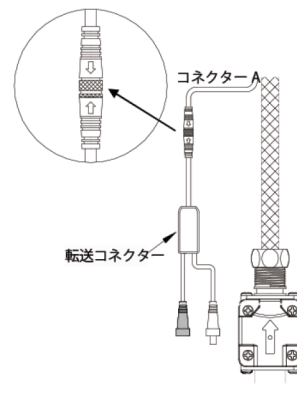
(2) 水栓本体 (フレキホースとケーブルが付属の状態) を取り、デッキの穴に押し込みます。ワッシャーとナットで水栓本体を固定します。



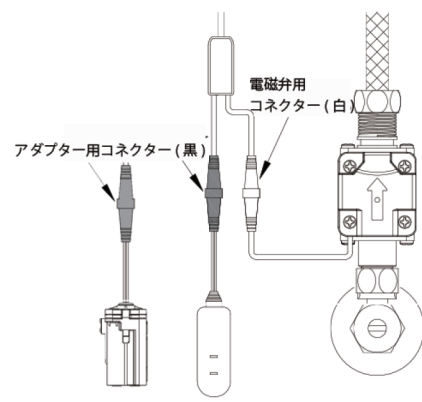
(3) 図のように電磁弁を止水栓に接続します。
* 重要：フィルターを取り付けることを忘れないでください
良好な水質を維持し、目詰まりを防ぐために、破片が電磁弁に入るのを防ぎます。
水質が悪いと、水の流れが減少する可能性があります。



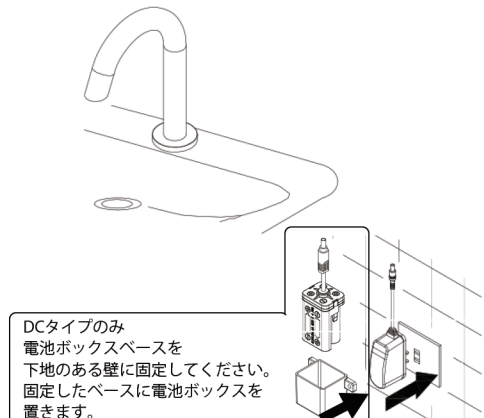
(4) 電磁弁とフレキホースを接続します。



(5) センサーコネクタ (コネクタ A と転送コネクタ) を接続します。
図のように配線します。事前に、矢印が上を向いて互いに向き合っていることを確認してください。メダルリングを時計回りに回して締めます。

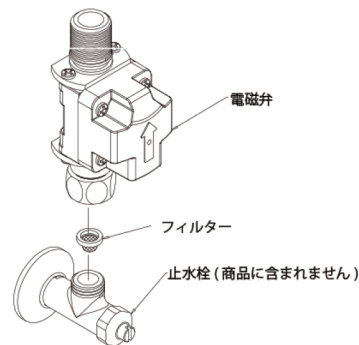


(6) 図のように AC アダプター / DC 電池ボックスと電磁弁を接続します。
* 注意：色どうしが合うように接続してください。接続時に黒と白を混ぜないでください。



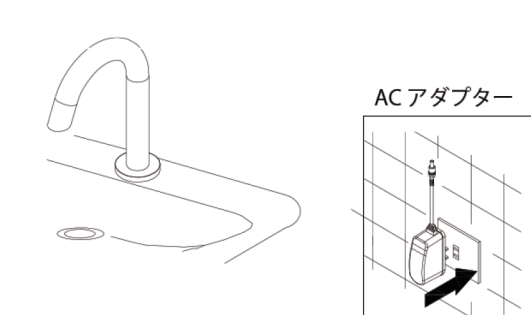
(7) 確認 a- シンクやカウンターなど、検知エリアに干渉物がないことを確認してください。次に、AC アダプター / DC 電池ボックスを接続し、検知範囲から3秒以上離れて、適切な検知距離を自動的に調整および設定できるようにします。約3秒で設定が完了します。
確認 b- 止水栓を開き通水し、動作をテストします。

■フィルターの洗浄と水量の調整



■フィルターの洗浄
1. 止水栓を締め、給水を止めます。
2. 電磁弁を取り外し、フィルターを取り外し、フィルターを清掃後、組み立て直します。
■水量の調整
止水栓の開閉にて調整してください。

■センサー範囲調整 (自動調整および設定)

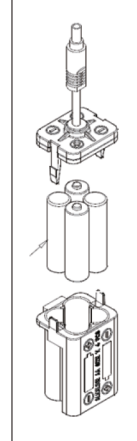


1. 検知エリアに干渉物がないことを確認します。
2. AC アダプターの場合：プラグを抜き、少なくとも1分間プラグを抜いたままにします。
DC タイプ 電池仕様の場合、単3アルカリ電池4本と交換してください。
3. AC アダプターの場合：AC アダプターを接続しなおします。
約3秒間検知範囲から離れた後、設定が完了します

■DC 電池タイプの場合；電池交換時

LED が赤く点滅している場合は、バッテリー残量が少ないことを示しているため、交換する必要があります。
※単3 アルカリ電池以外使用しないで下さい。

DC 電池ボックス



■故障かなと思ったら

状況	考えられる原因	解決方法
A-1 動作しない LED が点滅している	1. センサーウィンドウが汚れている	1. 柔らかい布などでセンサーウィンドウを拭きます
A-2 動作しない (検知時にLEDライトが反応しない)	1. 電源接続が緩んでいる 2. AC / DC アダプターの障害 3. 回路障害(コネクタの切断など)	1. 電源接続が正しく接続されているかを確認します 2. AC / DC アダプターを交換します 3. 回路(コネクタ)を交換します
A-3 動作しない (LED が1回点滅します)	1. 止水栓が締まっている 2. 電磁弁の接続不良/緩み 3. 電磁弁の故障 4. 回路障害(コネクタの切断など)	1. 止水栓の開栓状況、および給水を確認します 2. 電磁弁の接続を確認します 緩んでいる場合は再接続します 3. 電磁弁を交換します 4. 回路(コネクタ)を交換します
B 水が止まらない	1. センサーウィンドウが汚れている 2. 検出範囲が広すぎる 3. 電磁弁の故障	1. 柔らかい布などでセンサーウィンドウを拭きます 2. 検知範囲をリセットします 3. 電磁弁を交換します
C 水の流れが弱い	1. 給水が少ない 2. フィルターに異物が詰まっている 3. エアレーターに異物が詰まっている	1. 止水栓を開くなど、給水量を増やします。 2. フィルターを清掃します 3. エアレーターを清掃します
D 使用中でないときに水が流れる	1. センサーウィンドウが汚れている 2. 検出範囲が広すぎる	1. 柔らかい布などでセンサーウィンドウを拭きます 2. 検知範囲をリセットします

■部品分解図

